

# 平成 30 年度札幌市アイヌ施策について

札幌市

## 目 次

施策目標1：市民理解の促進	1
推進施策（1）：伝統文化の啓発活動の推進	1
①アイヌ文化体験講座の実施	1
②アイヌ文化交流センターイベントの実施	1
③アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施	1
④小中高校生団体体験プログラムの実施	1
⑤小中高校生団体出前体験プログラムの実施	2
⑥公共空間を利用した情報発信	2
⑦市民参加によるアイヌアートモニュメントの制作	2
⑧インカルシペ・アイヌ民族文化祭の開催を支援	2
⑨札幌アイヌ協会への補助	2
⑩“イランカラッテ”キャンペーンの推進	3
⑪アイヌ文化を発信する空間の整備	3
推進施策（2）：教育等による市民理解の促進	3
①新任課長職への研修の実施	3
②新採用職員への研修の実施（総務局自治研修センター）	3
施策目標2：伝統文化の保存・継承・振興	4
推進施策（1）：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進	4
推進施策（2）：伝統文化活動の推進	4
①札幌市アイヌ文化交流センターの運営	4
②札幌地域イオル事業の受託及び実施	4
施策目標3：生活関連施策の推進	5
推進施策（1）：産業振興等の推進	5
①民工芸品振興等可能性調査等業務の実施	5
推進施策（2）：生活環境等の整備	5
①住宅新築資金等の貸付	5
②アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置	5
③アイヌ民族の児童・生徒の学習支援	5

※本書に掲載している予算額は、市民文化局市民生活部に関連する予算額です。

## 施策目標 1 : 市民理解の促進

### 推進施策 (1) : 伝統文化の啓発活動の推進

(予算額 H29 132,307 千円、H30 250,405 千円)

#### ①アイヌ文化体験講座の実施

アイヌ語、手芸、工芸、料理等の体験講座を実施する。

【平成 29 年度事業実績】カッコ内は 28 年度実績

開催回数 : 18 回 (18 回)

参加者数 : 228 人 (205 人)

開催場所 : アイヌ文化交流センター、中央区民センター、東区民センター、白石区民センター、豊平区民センター、清田区民センター、北海道大学

#### ②アイヌ文化交流センターイベントの実施

アイヌミュージック、古式舞踊、ムックリ・刺繍等製作体験、昔話、昔遊び、紙芝居等を実施する。

【平成 29 年度事業実績】カッコ内は 28 年度実績

開催回数 : 6 回 (6 回)

参加者数 : 1,212 人 (1,628 人)

#### ③アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）の実施

アイヌ文化交流センターにおいて、来館者等によるアイヌ民族の古式舞踊（輪踊り）の体験を実施する。

【平成 29 年度事業実績】カッコ内は 28 年度実績

開催回数 : 1 回 (1 回)

参加者数 : 171 人 (69 人)

#### ④小中高校生団体体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説等を実施する。30 年度の参加校数は、75 校を目標とする。また、交流センターに来館するために必要なバスの借り上げ費用については、25 台分の負担ができるよう予算確保している。

【平成 29 年度事業実績】カッコ内は 28 年度実績

参加校数 : 57 校 (64 校)

参加児童・生徒数 : 4,017 人 (4,263 人)

バス代負担台数 : 15 台 (7 台)

#### ⑤小中高校生団体出前体験プログラムの実施

遠隔地にあるなどの事情により、アイヌ文化交流センターに来館しての体験プログラム実施が困難な学校等に出向いて、伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験等を実施する。(目標校数：40校)。

【平成29年度事業実績】カッコ内は28年度実績

参加校数：23校(9校)

参加児童・生徒数：2,185人(747人)

#### ⑥公共空間を利用した情報発信

さっぽろ夏まつり等のイベントの開催に合わせて、アイヌ民族の伝統的楽器の演奏や歌、踊り等を実施する。

また、アイヌ民族に対する市民理解の促進を目的として、アイヌモニュメント(タペストリー)をJRタワー1階西コンコース、札幌駅前通地下歩行空間及び札幌市役所本庁舎に継続して設置する。

【平成29年度事業実績】カッコ内は28年度実績

- ・さっぽろ夏まつり会場THEサッポロピヤガーデンふるさとPRステージにおけるアイヌ伝統舞踊等の紹介(28年度と同様に実施)
- ・さっぽろ雪まつり開催期間に、札幌駅前通地下歩行空間において、アイヌ文化体験コーナーを設置 参加者数：延べ12,913人(13,058人)

#### ⑦市民参加によるアイヌアートモニュメントの制作

市民がアイヌ文化に身近に触れる機会を創出するため、アイヌアートモニュメントを市民がアイヌの指導のもと共同制作し、市民利用の多い場所に設置する。

【平成29年度事業実績】カッコ内は28年度実績

- ・公募により参加した市民20人が制作した作品を繋ぎ合わせて完成した縦横約2メートルのアイヌ文様大型タペストリーを、丸井今井大通館地下2階に設置予定。

(同様の大型タペストリーを、中央区民センター2階区民ホール前に設置。)

#### ⑧インカルシペ・アイヌ民族文化祭の開催を支援

札幌アイヌ協会が開催するアイヌ民族シンポジウム、ペウレアイヌの集い、ムックリ大会、トンコリ大会、アイヌミュージックコンサート、アイヌ民族の生活文化や歴史等に関するパネル展示に対し、補助を行う。

【平成29年度事業実績】カッコ内は28年度実績

上記事業を実施 参加者数：13,282人(13,366人)

#### ⑨札幌アイヌ協会への補助

アイヌ民族の若い世代の交流促進活動やアイヌの子弟に対する学習支援活動、アイヌ民族の現状や人権等に関する講演の開催、アイヌ文化に関する啓発活動などといった札幌アイヌ協会が実施する事業に対し、補助を行う。

【平成29年度事業実績】上記事業に対して助成

## ⑩ “イランカラマテ” キャンペーンの推進

公共空間等を活用して、国や北海道とともに取組む“イランカラマテ”（こんにちは）キャンペーンを展開する。

### 【平成 29 年度事業実績】

- ・市役所本庁舎前にキャンペーンを啓発する大型フィルムシートを継続設置
- ・市役所が実施する職員研修や各種体験講座等の実施に際して、参加者にリーフレット配布
- ・ロゴ入りのエコバッグを積極的に活用
- ・フラワーカーペット 2017 会場にて北海道、内閣官房アイヌ総合政策室北海道分室、公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構、北海道アイヌ協会と協力し、キャンペーン啓発活動を実施した。



## ⑪ アイヌ文化を発信する空間の整備

地下鉄南北線さっぽろ駅コンコース部に整備を進めているアイヌ文化を発信する空間について、30 年度はアイヌ文化発信に係るハード整備に加え、展示物及び映像コンテンツの制作を行う。31 年 3 月供用開始予定。

### 【平成 29 年度事業実績】

実施設計、ベース工事（交通局）及び大型ディスプレイの設置などを実施。また、有識者による展示物検討委員会を開催し、展示物制作を依頼すべき作家等に関して、専門的見地からの意見を聴取した。

## 推進施策（2）：教育等による市民理解の促進 （予算額 H29 126 千円、H30 123 千円）

### ① 新任課長職への研修の実施

新任課長を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向等について研修を実施する。

### 【平成 29 年度事業実績】

開催日時：平成 29 年 11 月 22 日（水）午後 2 時～4 時

受講者数：93 人

### ② 新採用職員への研修の実施

新採用職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化、人権に関する基礎研修を実施する。（主催：総務局自治研修センター）

### 【平成 29 年度事業実績】

開催日時：平成 29 年 4 月 6 日（木）、7 日（金）

受講者数：439 人

## 施策目標 2 : 伝統文化の保存・継承・振興

### 推進施策 (1) : アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

### 推進施策 (2) : 伝統文化活動の推進

(予算額 H29 61,800 千円、H30 56,707 千円)

#### ①札幌市アイヌ文化交流センターの運営

アイヌ文化の保存・継承・振興、市民との交流等を促進するため、札幌市アイヌ文化交流センターで次の事業を行う。

- ・アイヌ文化体験講座
- ・アイヌ文化交流センターイベント
- ・アイヌ民族古式舞踊（輪踊り）
- ・小中高校生団体体験プログラム

※出前体験プログラムも、希望のあった学校等で実施

また、老朽化した展示物について、計画的に更新・改修を進める。

#### 【平成 29 年度事業実績】

- ・来館者数 47,572 人（平成 30 年 1 月末現在。前年度同期比+1.6%）  
（28 年度来館者数 51,165 人）
- ・平成 28 年 8 月の台風により損壊したイタオマチブ及びタンネチセの修繕を実施

#### ②札幌地域イオル事業の受託及び実施

札幌地域におけるアイヌの伝統的生活空間再生事業（イオル事業）を推進するため、事業主体である公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構から事業を受託する。

30 年度は、自然素材育成事業、体験交流事業、空間活用事業を実施する。

#### 【平成 29 年度事業実績】

- ・自然素材の育成（清田区）
- ・生活民具（マンタリ（前掛け））作り体験 30 名（2 回 5 日間コース）
- ・子ども遊び体験 40 名（2 回：弓・矢づくり、かんじきづくり）
- ・アイヌ料理体験 69 名（4 回）
- ・オータムフェスト開催期間中に、会場内ステージにおいて古式舞踊を来場者に紹介（9 月 9 日）

## 施策目標 3 : 生活関連施策の推進

### 推進施策 (1) : 産業振興等の推進

(予算額 H29 2,500 千円、H30 2,500 千円)

#### ① 民芸品振興等可能性調査等業務の実施

これまで試行販売データのない時期の比較的長期のデータ取得と傾向分析、消費者へのヒアリング等を踏まえた上で、店舗収支計算を実施し常設店舗設置に向けた検討を進める。

##### 【平成 29 年度事業実績】

- ・アイヌ民芸品制作者に対するヒアリングや消費者（海外・道外からの観光客等）に対するヒアリング
- ・札幌駅前通地下歩行空間におけるアイヌ民芸品試行販売（12 月 16～22 日の 1 週間）及び来店者に対するヒアリング
- ・将来的に常設店舗を設置した場合に店舗の維持・周知に資すると期待されるアイヌ料理の提供方法等についての調査の一環として、「カフェ自休自足六軒村店」とのコラボレートでアイヌ料理の試食会を開催（1 月 22 日）

### 推進施策 (2) : 生活環境等の整備

(予算額 H29 46,824 千円、H30 46,876 千円)

#### ① 住宅新築資金等の貸付

アイヌ民族の居住環境整備改善のため、住宅の新築、改修、宅地取得等の資金貸付を行う。

##### 【平成 29 年度事業実績】

なし（平成 24 年度以降実績なし）

#### ② アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置

アイヌ生活相談員を 2 名配置し、生活に関する相談に対応する。（1 名はアイヌ文化交流センター、1 名は共同利用館に配置）

※アイヌ教育相談員は、教育委員会がアイヌ文化交流センターに配置する。

#### ③ アイヌ民族の児童・生徒の学習支援

夏季・冬季休業期間等を利用してアイヌ民族の児童・生徒に対し、学習支援を行う。

##### 【平成 29 年度事業実績】 カッコ内は 28 年度実績

夏季：8 月 7 日～10 日、12 日 中央区民センター 参加者延べ 24 名（37 名）

冬季：1 月 6 日、9 日～12 日 中央区民センター 参加者延べ 37 名（27 名）

### その他の予算

(予算額 H29 11,502 千円、H30 12,892 千円)

【主な項目】・共同利用館運営費、事務費（職員人件費）、アイヌ施策推進委員会経費、住宅貸付滞納整理経費等